資　料　２－１

# 道路事業　再評価
# 一般国道７号　秋田南バイパス

平成２３年１０月　３日
国土交通省　東北地方整備局

| 事業名 | 一般国道7号　秋田南バイパス | 事業種別 | 一般二次 |
|---|---|---|---|

**事業の目的**

一般国道7号は、新潟県新潟市を起点とし、青森県青森市に至る延長約534kmの一般国道である。

秋田南バイパスは、国道7号の交通混雑の緩和、事故の減少を図るとともに、重要港湾である秋田港へのアクセス向上や地域間の交流・連携の活性化を図ることを目的としている。

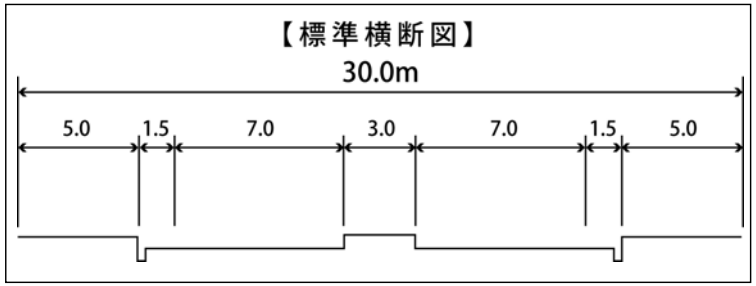
**事業の概要**

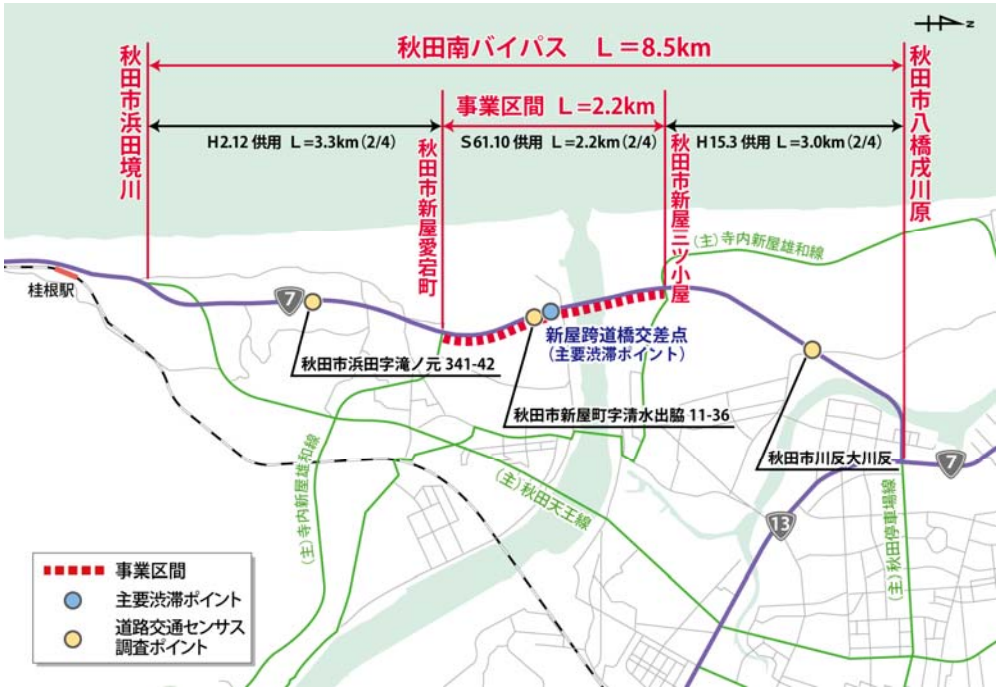
| | | | |
|---|---|---|---|
| 起終点 | 自：秋田県秋田市新屋愛宕町<br>至：秋田県秋田市新屋三ツ小屋 | 延長<br>供用済 | 2.2km<br>－km |
| 道路規格 | 第3種第1級<br>設計速度 80km/h | 幅員 | W=30.0m |
| 事業化 | 平成20年度 | 都市計画決定 | 昭和50年度 |
| 用地着手 | 昭和55年度 | 工事着手 | 昭和56年度 |

| | 全体事業費・進捗率 | | | H20新規採択時全体事業費（うち用地費） |
|---|---|---|---|---|
| | 全体事業費（うち用地費） | 執行済み額（うち用地費） | 全体進捗率（用地費） | |
| 完 成 | 40億円（0億円） | 10億円（0億円） | 25%（－%） | 30億円（0億円） |

## 社会情勢の変化等



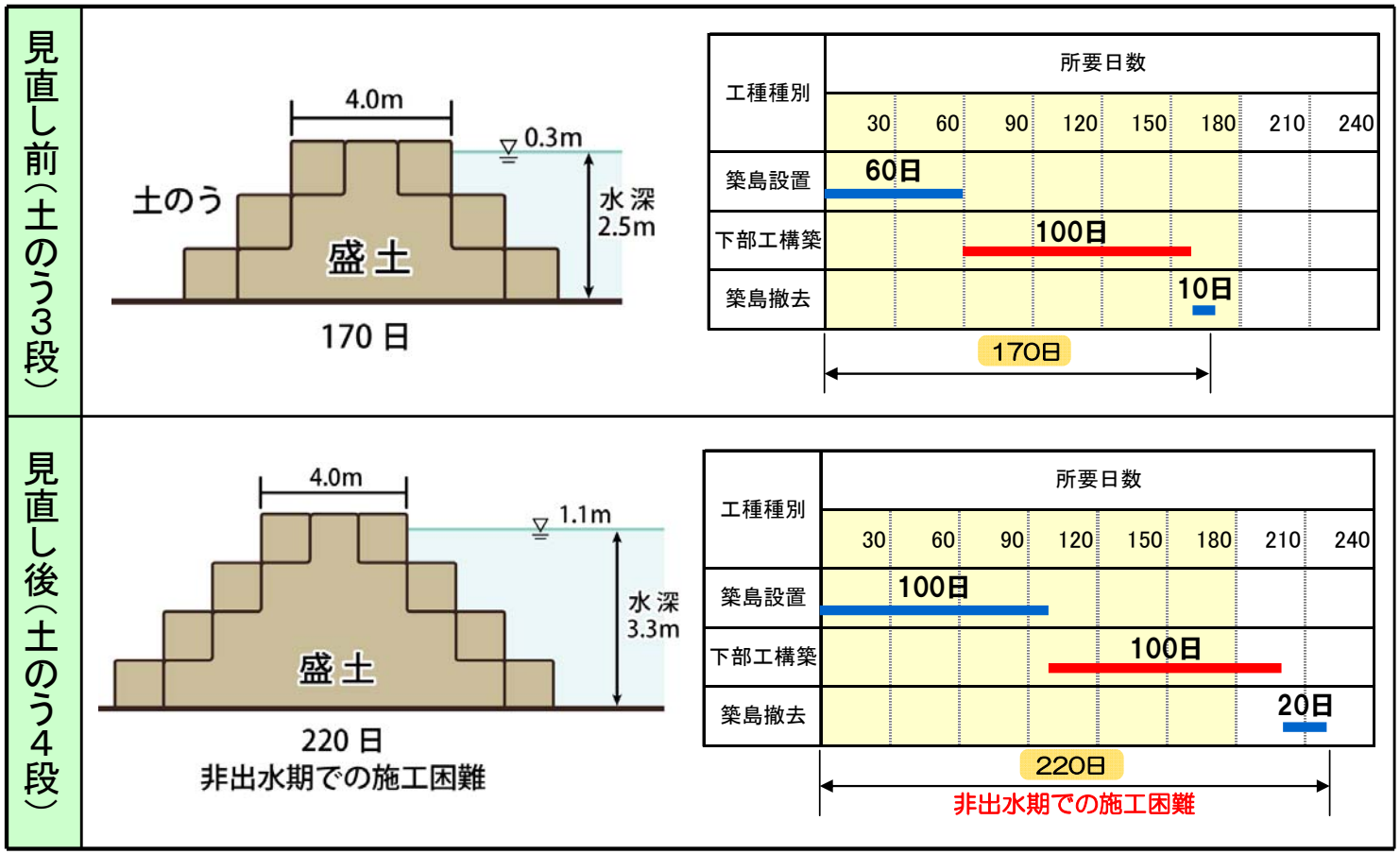



# 0－①. 事業費増の原因

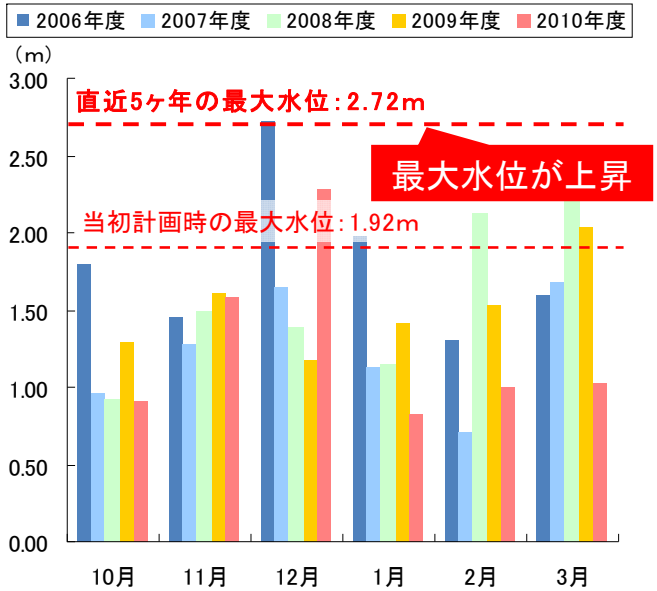
## 雄物大橋の仮設工見直し（7.5億円増）

◆当初の仮設計画は、築島により施工されていた上流側の秋田大橋架替事業と同時期に検討し、水深の浅い左岸側2橋脚（P1、P2）は、経済性に優れた築島による仮設計画としている。
◆今般、過去5ヶ年の水位を精査したところ、当初計画時水位を超過する異常出水が9回確認されており、このうち最大水位は当初計画を約80cm上回ることから、仮設計画の見直しが必要となった。
◆仮設を含めた河川内の施工は、非出水期内（10～3月）で行う必要があるが、水位上昇により、築島のかさ上げが必要になり、非出水期内での施工が困難であることから仮桟橋による計画に変更した。

▼水位見直し前後の築島仮設イメージ




▼当該地域における非出水期の月別最大水位




注）2010年度は暫定値
出典：国土交通省 水文水質データベース （新屋水位観測所）

# 0－②. 事業費増の原因

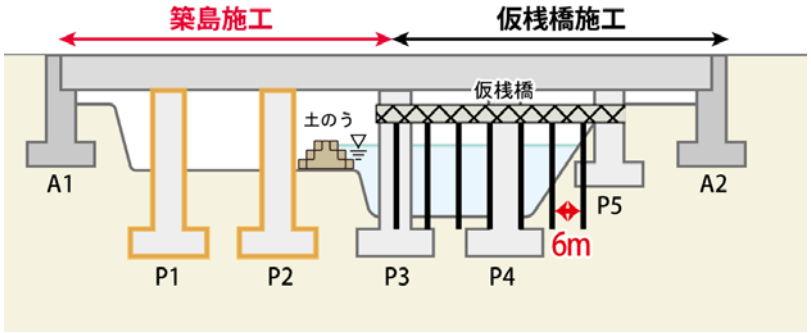
## 雄物大橋の仮設工見直し（7.5億円増）

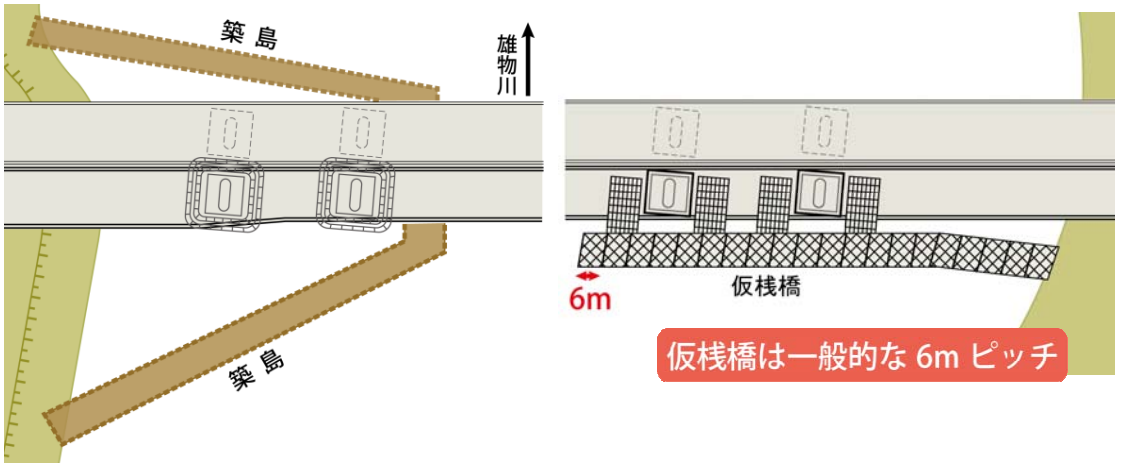
◆当初計画では右岸側仮桟橋の橋脚スパンを一般的な6m程度として計画としていたが、左岸側も仮桟橋による計画に変更したことから、河積阻害を軽減するため橋脚のスパンを16mに広げた。
◆通常の仮桟橋上部工は一般的なH形鋼により構成されるが、スパンが広くなったことにより、リース桁（製品桁）となるため割高となる。

▼雄物大橋の仮設工見直しイメージ

### 当初計画

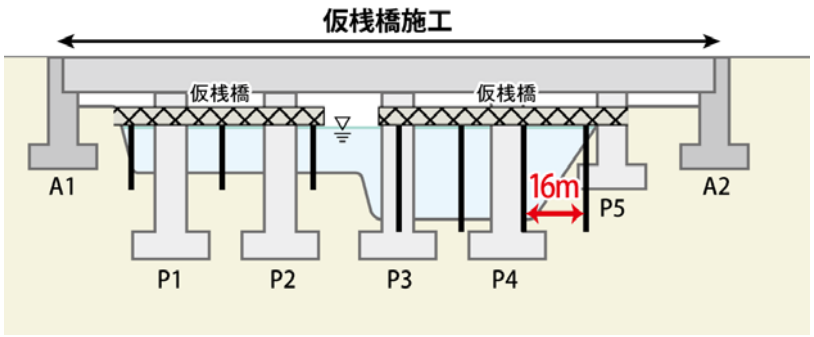
築島＋仮桟橋によるコスト縮減を検討

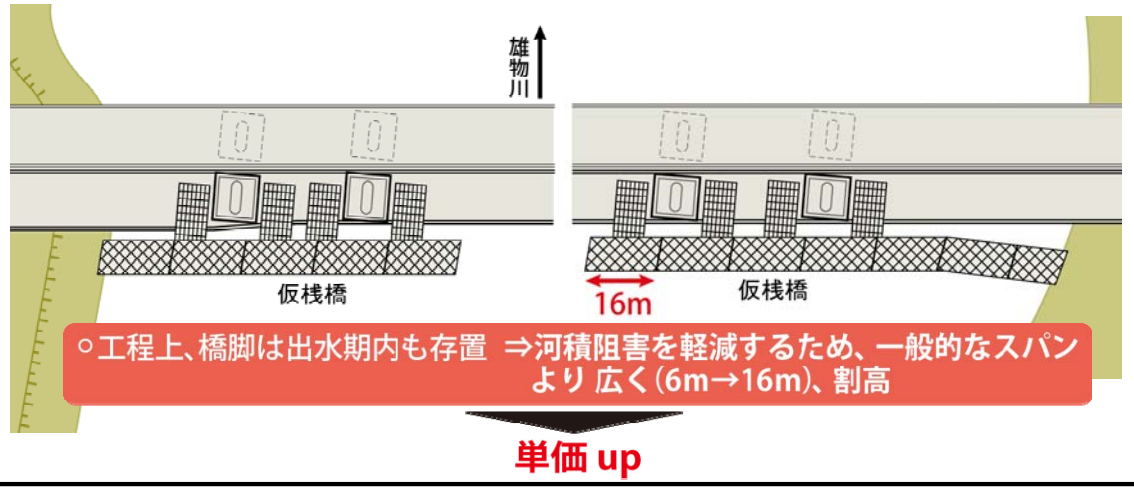



### 現計画

築島は工程的に困難⇒仮桟橋に変更

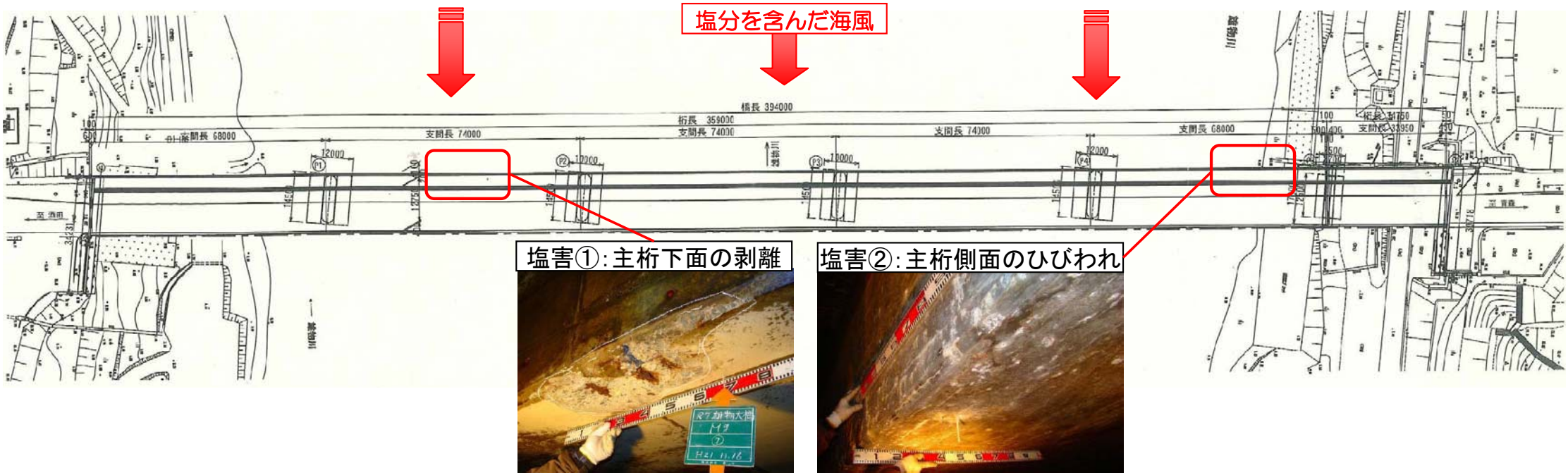


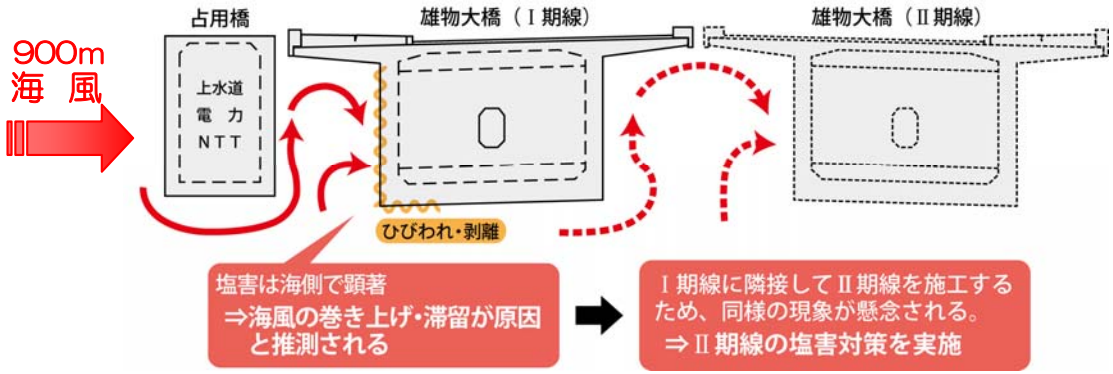
# 0－③. 事業費増の原因

## 雄物大橋の塩害対策（2.5億円増）

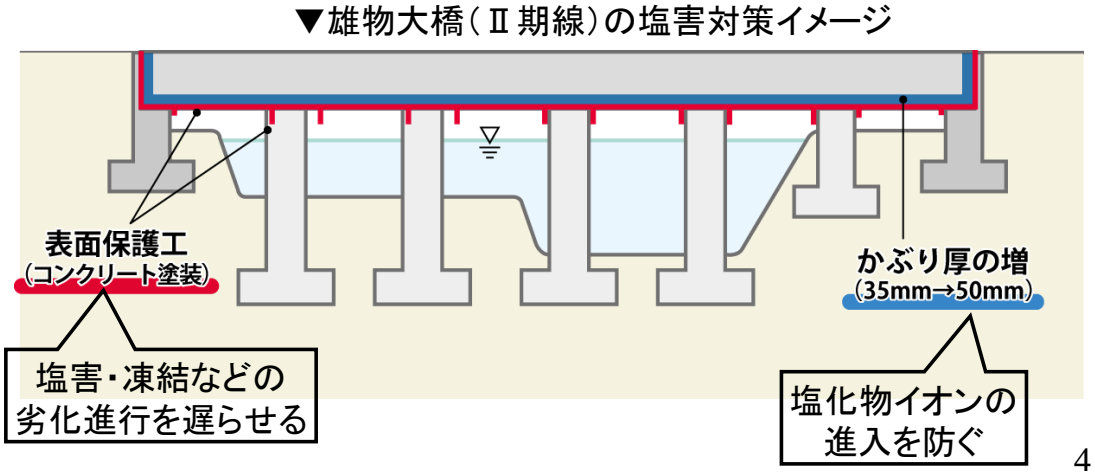
◆塩害対策は、海岸線からの距離により影響度合いと対策区分が決定される。雄物大橋は対策が不要である位置（海岸線から900m）に架橋されているが、平成21年度に実施した橋梁定期点検の結果、飛来塩分の影響による塩害損傷が判明。
◆Ⅱ期線についても同様の塩害発生が懸念されることから、塩害対策を追加。




▼想定される塩害発生原因




▼雄物大橋（Ⅱ期線）の塩害対策イメージ



# ０－④. 事業費増の原因

## 事業内容（事業費）のまとめ

◆全体事業費　　当初30億円　＋　増10億円　＝　40億円

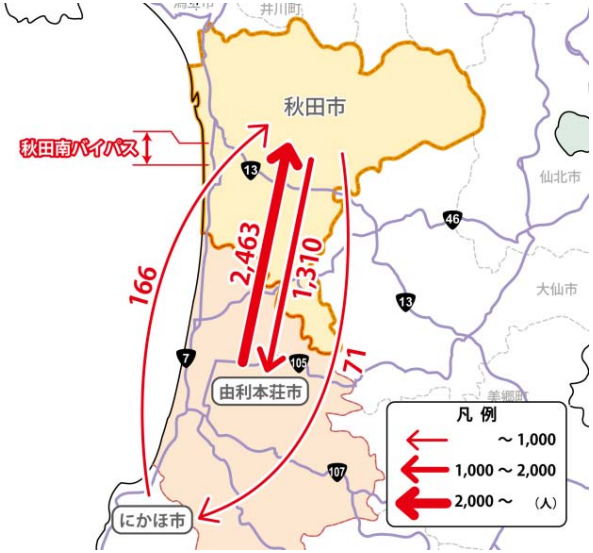
| 項目 | | 数量 | 金額（億円） | 内容 |
|---|---|---|---|---|
| 橋梁設計精査 | 仮設工見直し | 一式 | 7.5 | ・築島+仮桟橋→仮桟橋施工への変更 |
| | 塩害対策 | 一式 | 2.5 | ・コンクリート純かぶりの増、<br>表面保護工の増 |
| 合計 | | | 10.0 | |

# 1－①. 地域の状況

## 秋田南バイパス周辺地域の世帯数は増加傾向

◆由利本荘市から秋田市への通勤者は約2,500人/日。平成19年に日本海沿岸東北自動車道（本荘～岩城）が開通したことで近接性が高まり、両市は日常的な活動圏となっている。
◆また、秋田南バイパス周辺地域の世帯数は近年増加しており、通勤時間帯をはじめとした交通需要が増大している。

▼秋田市周辺の通勤流動

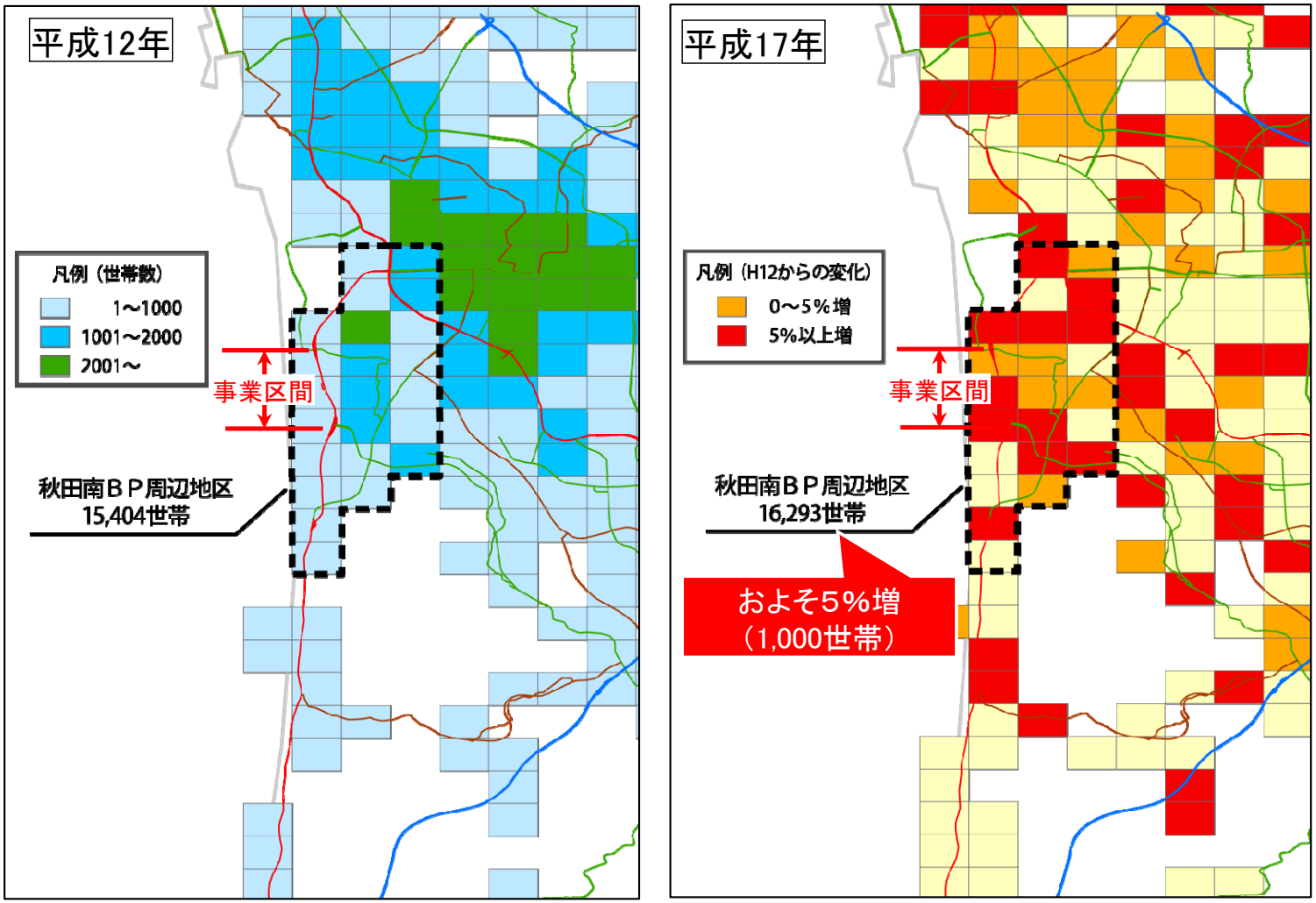



出典：平成17年国勢調査

▼近年の道路整備状況




▼秋田南バイパス周辺地域の世帯数の推移



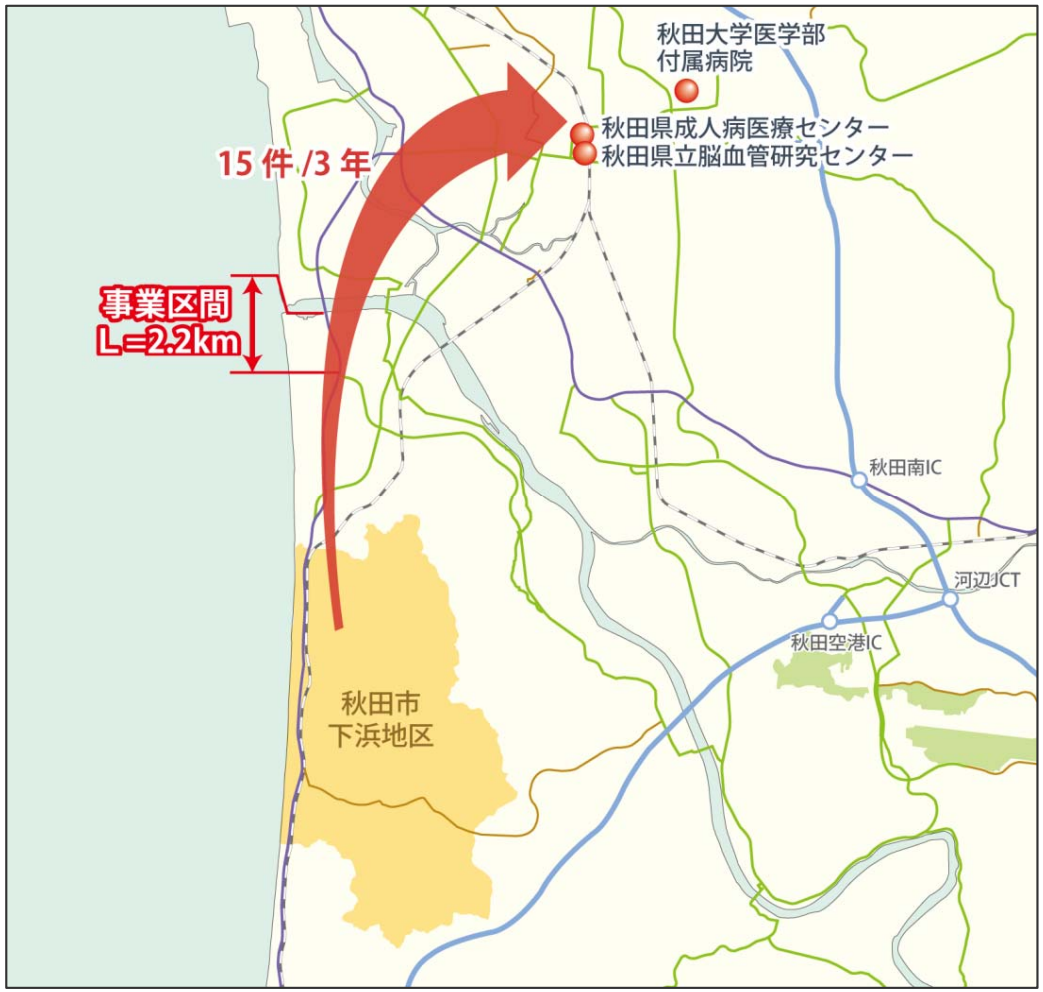

出典：平成12年,17年国勢調査

# 1－②. 地域の状況

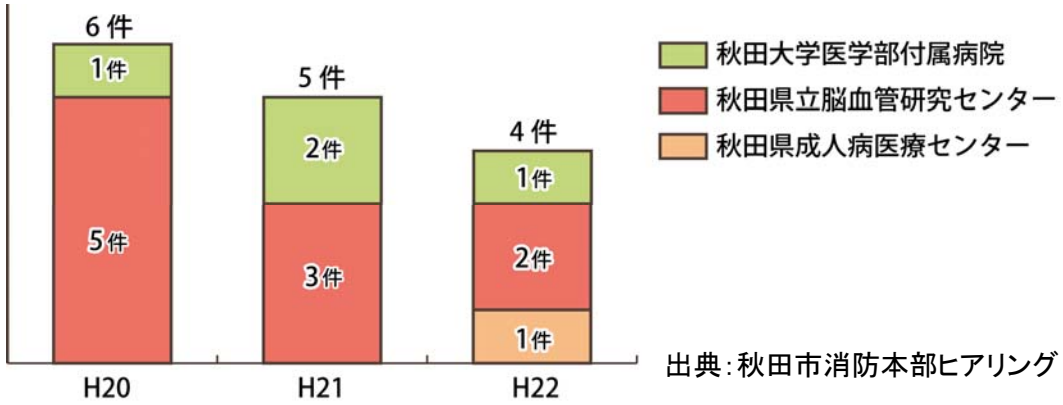
## 秋田市下浜地区における救急搬送

◆秋田市下浜地区から秋田南バイパスを利用した三次医療施設への救急搬送は過去3年間で15件。
◆秋田市郊外部に位置する下浜地区は、市中心部にある秋田県立脳血管研究センターまで約19分を要しており（通常期）、冬期は路面状況や交通混雑の悪化によりさらに搬送時間が増加している。

▼ 秋田市下浜地区における救急搬送状況

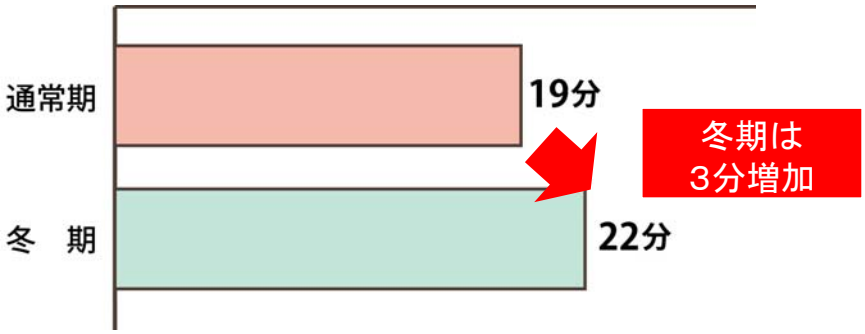



▼ 秋田市下浜地区からの三次医療施設への救急搬送件数




出典：秋田市消防本部ヒアリング

▼ 秋田市下浜地区から秋田県立脳血管研究センターまでの所要時間（現況）



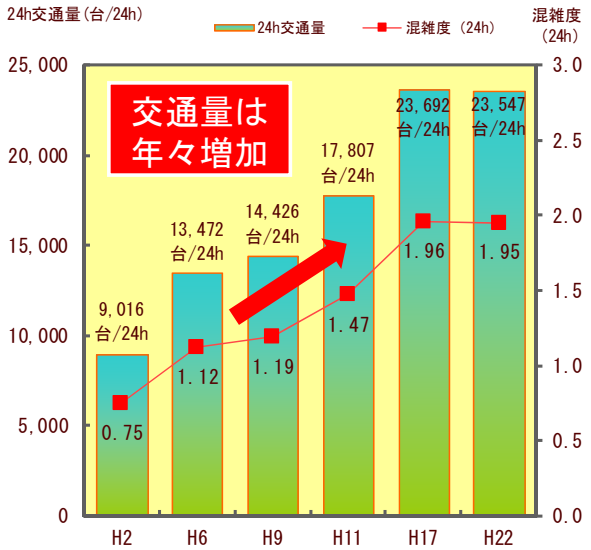

出典：秋田市消防本部ヒアリング
（H20 平均所要時間）

# 2－①. 道路交通の状況

## 交通需要の増加に伴う新たな渋滞

◆秋田南バイパスは、秋田市内の渋滞緩和を目的に計画された完成4車線のバイパス事業である。
◆昭和61年（L=2.2km）の部分供用以降、交通量は年々増加し、現在は約2.4万台/日と交通容量を超過（混雑度1.95）。
◆通勤時間帯には、由利本荘方面からの交通と新屋地区からの交通が国道7号に集中し渋滞が発生するなど、前後区間に比べて混雑が激しい区間である。

### ▼事業区間における交通量・混雑度の推移




資料：各年道路交通センサス（H17センサスNo.1013）
（地点名：国道7号 秋田市新屋町字清水出脇11-36）
※各年度の混雑度は、H22道路交通センサスの24h交通容量を基に算出。
（24h交通容量は24h交通量及び混雑度を基に算出）

| | |
|---|---|
| 最大渋滞長 | 650m |
| 最大通過時間 | 3分 |

観測日：平成23年7月12日（火） 8時台

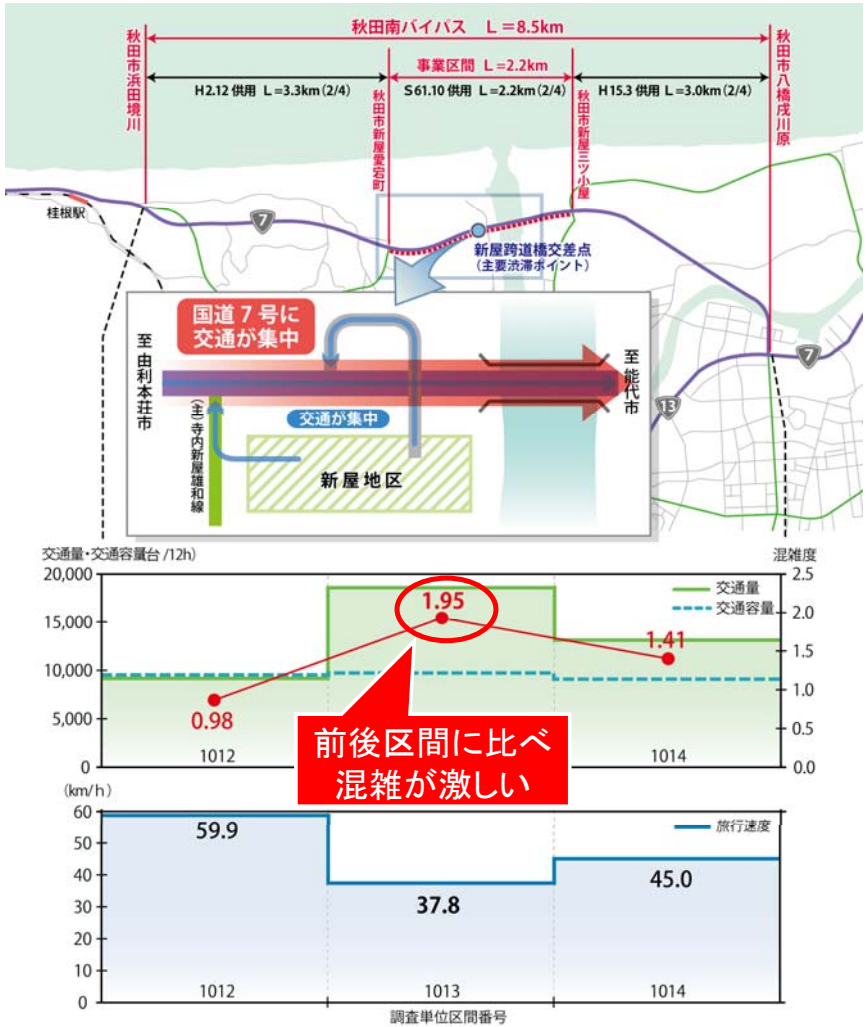
### ▼雄物大橋の交通状況




### ▼新屋跨道橋交差点（由利本荘方面）の渋滞




### ▼事業区間の交通現況



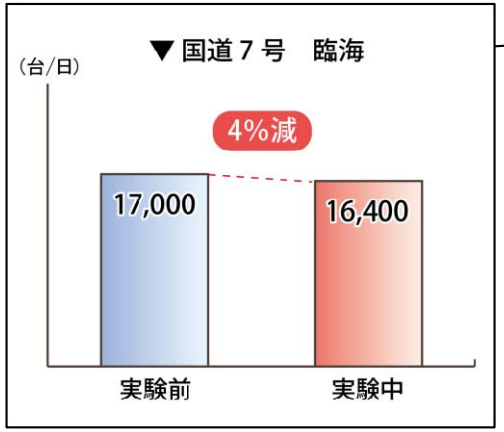

出典：H22年度道路交通センサス

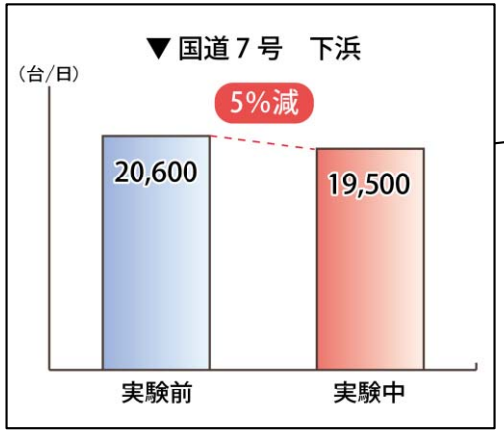
# 2－②. 道路交通の状況

## 高速無料化社会実験の影響は軽微

◆平成22年6月から1年間実施された「高速道路無料化社会実験」では、国道7号に並行する日本海沿岸東北自動車道（岩城IC～河辺JCT）が無料化された。
◆実験中における国道7号の交通量は実験前の4～5%減に止まっており、日沿道（秋田空港IC利用）ルートは国道7号ルートに比べ迂回しているため、大幅な交通転換には至らなかったものと推測される。

▼社会実験前・実験中の交通量




資料：交通量常時観測データ
実験前：平成21年9月～11月の平日24時間平均交通量（上下計）
実験中：平成22年9月～11月の平日24時間平均交通量（上下計）



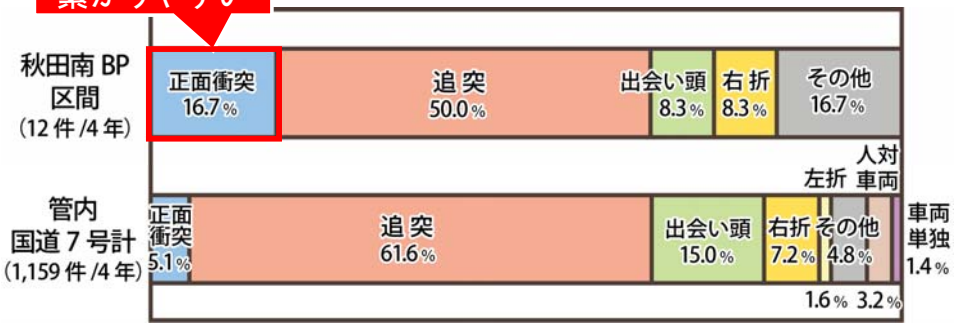
# 2－③. 道路交通の状況

## 正面衝突や追突事故が発生

◆当該区間では、過去4年間で12件の死傷事故が発生しており、重大事故に繋がりやすい「正面衝突」の割合が約2割と高い。
◆また、新屋跨道橋交差点では冬期（12～2月）に事故が集中し、交通混雑時の「追突」や交差点での「右折」事故が発生、平成21年には重傷事故も発生している。

重大事故に繋がりやすい

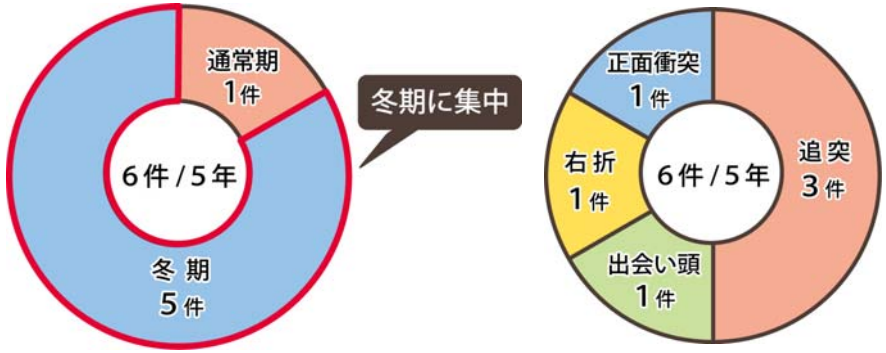
▼事故類型（H18-H21）




出典：イタルダデータ（H18～21）




▼新屋跨道橋交差点の事故発生状況




出典：イタルダデータ（H17～21）
※通常期は3～11月、冬期は12～2月として集計

▼新屋跨道橋交差点の交通状況



# 3. 地域及び道路の課題とその原因

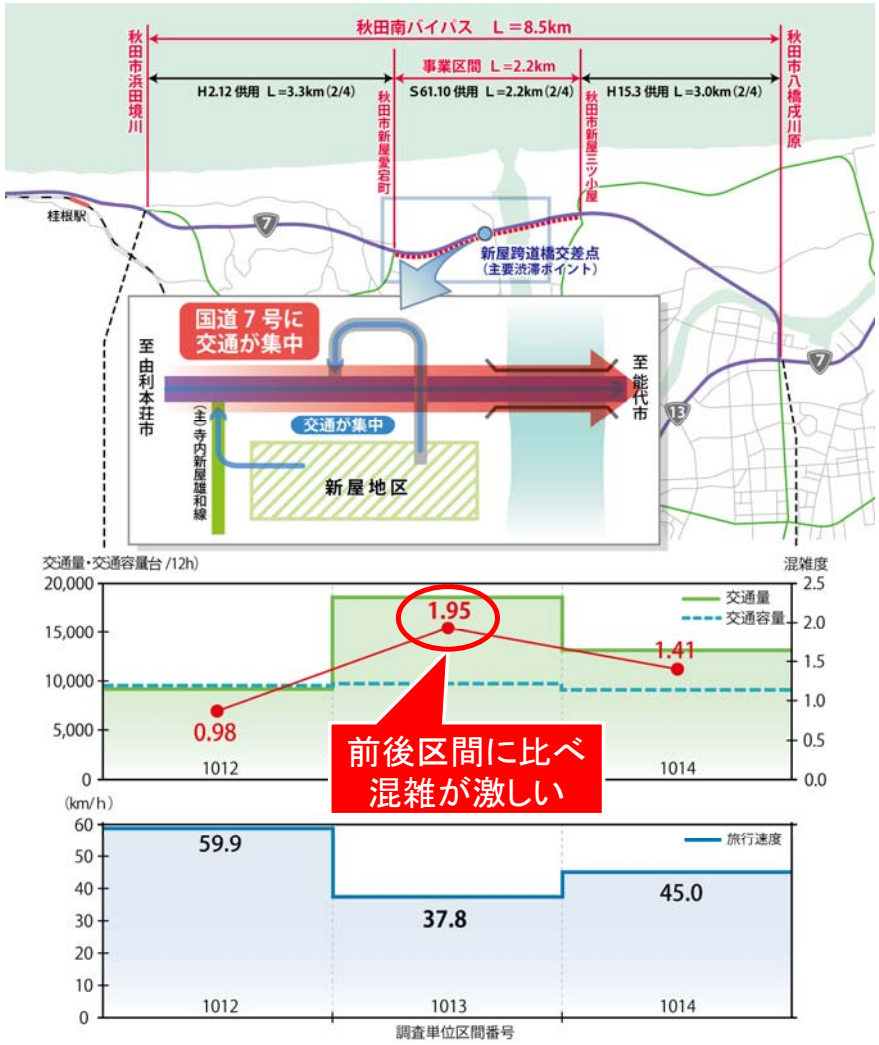
| | 課題 | 原因 | 目標 |
|---|---|---|---|
| 地域について | 【交通需要増加による新たな渋滞】<br>・平成15年の全線（L=8.5km）暫定供用以降、交通量は約2.4万台/日に増加。<br>・通勤時には新屋跨道橋交差点が慢性的に渋滞し、バイパス機能が低下。 | 【交通需要増加による新たな渋滞】<br>・国道7号の交通容量不足 | ①交通容量確保による渋滞の解消 |
| | 【救急医療】<br>・秋田市中心部にある三次医療施設までの平均搬送時間は通常期19分、冬期は22分に増加。 | 【救急医療】<br>・冬期路面状況や交通混雑の悪化 | |
| 道路について | 【道路現況】<br>・事業区間（L=2.2km）の交通量は約2.4万台/日と、前後区間に比べ0.7～1.2万台/日多い。<br>・交通量は交通容量の約2倍（混雑度1.95）と、混雑が激しい。 | 【道路現況】<br>・国道7号の交通容量不足 | |
| | 【交通状況】<br>・事故危険箇所が存在<br>（重傷事故（H21））） | 【交通状況】<br>・交通容量不足による交通混雑 | ②交通円滑化による事故危険性の減少 |

# 4－①. 期待される整備効果の例

## 交通容量確保による渋滞の解消

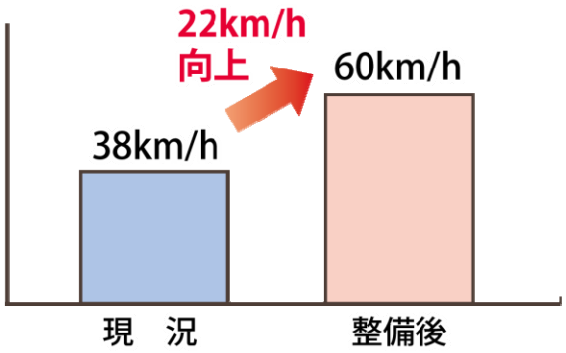
◆交通容量の確保により交通混雑が解消することで、区間速度は38km/hから60km/hに向上し、バイパスとしての機能回復が見込まれる。
◆また、交通混雑の解消により、混雑に起因すると思われる追突事故を中心に交通事故の減少が期待される。

▼事業区間の交通現況

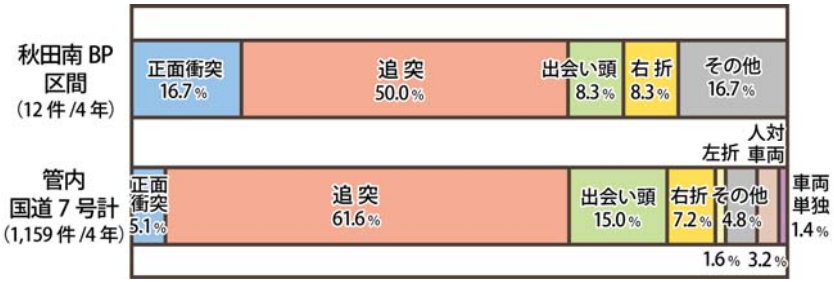



出典：H22年度道路交通センサス

▼ 秋田南バイパス（L＝2.2km）区間平均速度




▼事業区間における死傷事故発生状況（H18-H21）




出典：イタルダデータ（H18～21）

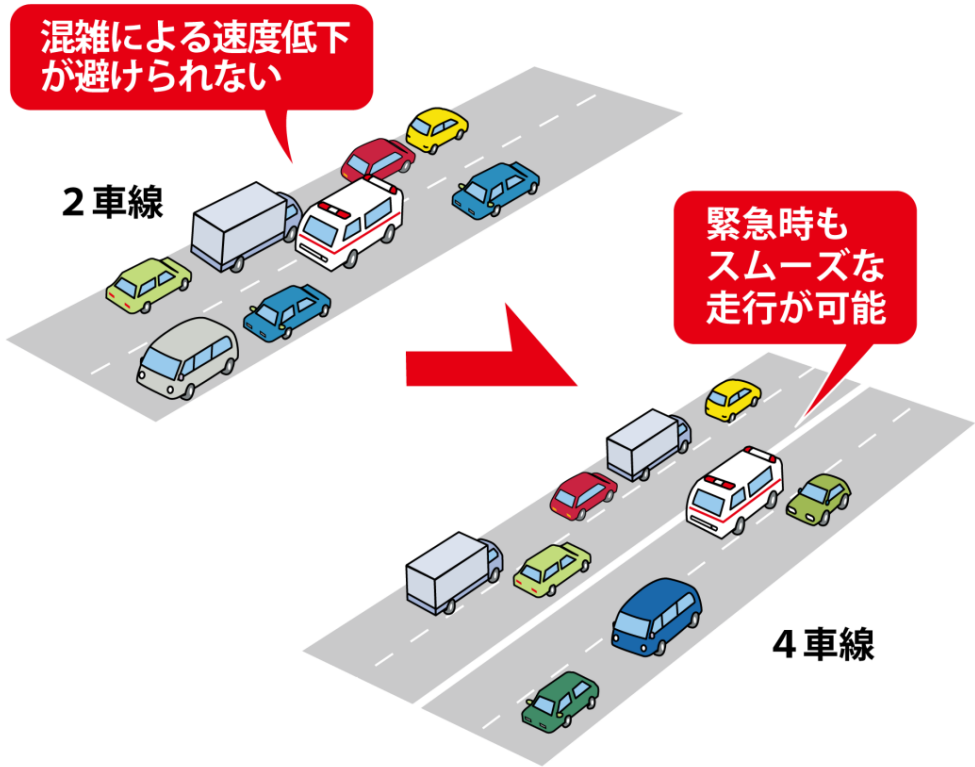
# 4－②. 期待される整備効果の例

## 三次医療施設への速達性・時間信頼性向上

◆4車線化により混雑が解消することで定時性が確保され、救急搬送の速達性・時間信頼性が向上するほか、安定走行による搬送患者の負担軽減が期待される。




▼ 4車線化による速達性向上イメージ




○道路が複線化されることで、安全な追い越しが可能となる。
○視認性向上により、安定した搬送が可能となる。
（秋田市　消防本部ヒアリング）

# 5. 事業の投資効果

○費用便益比（B／C）

※下表の数値は、基準年（平成23年度）における現在価値換算した金額を記載

計画交通量（平成42年度）　秋田南バイパス＝22,600台/日

【全　線】

| | 基本ケース | 感度分析 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 交通量変動 | | 事業費変動 | | 事業期間変動 | |
| | | ＋10% | －10% | ＋10% | －10% | ＋20% | －20% |
| ***費用C（現在価値）*** | ***45*** | ***45*** | ***45*** | ***48*** | ***42*** | ***45*** | ***45*** |
| 事業費（億円） | 36 | 36 | 36 | 38 | 33 | 36 | 36 |
| 維持管理費（億円） | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 10 |
| ***便益B（現在価値）*** | ***139*** | ***149*** | ***122*** | ***139*** | ***139*** | ***133*** | ***146*** |
| 走行時間短縮便益（億円） | 133 | 142 | 117 | 133 | 133 | 127 | 140 |
| 走行経費減少便益（億円） | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 交通事故減少便益（億円） | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| ***費用便益比　B／C*** | ***3.1*** | ***3.3*** | ***2.7*** | ***2.9*** | ***3.3*** | ***3.0*** | ***3.2*** |

【残事業】

| | 基本ケース | 感度分析 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 交通量変動 | | 事業費変動 | | 事業期間変動 | |
| | | ＋10% | －10% | ＋10% | －10% | ＋20% | －20% |
| ***費用C（現在価値）*** | ***35*** | ***35*** | ***35*** | ***38*** | ***33*** | ***35*** | ***36*** |
| 事業費（億円） | 26 | 26 | 26 | 29 | 24 | 26 | 26 |
| 維持管理費（億円） | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 10 |
| ***便益B（現在価値）*** | ***139*** | ***149*** | ***122*** | ***139*** | ***139*** | ***133*** | ***146*** |
| 走行時間短縮便益（億円） | 133 | 142 | 117 | 133 | 133 | 127 | 140 |
| 走行経費減少便益（億円） | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 交通事故減少便益（億円） | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| ***費用便益比　B／C*** | ***3.9*** | ***4.2*** | ***3.4*** | ***3.7*** | ***4.2*** | ***3.8*** | ***4.1*** |

○純現在価値(ENPV)　【全線】94億円　【残事業】104億円

○経済的内部収益率(EIRR)　【全線】14.2%　【残事業】19.8%

○新規事業採択（H20）時の計画交通量・費用便益比

【計画交通量】　秋田南バイパス＝30，900台／日　　【費用便益比】　（全体）4．0

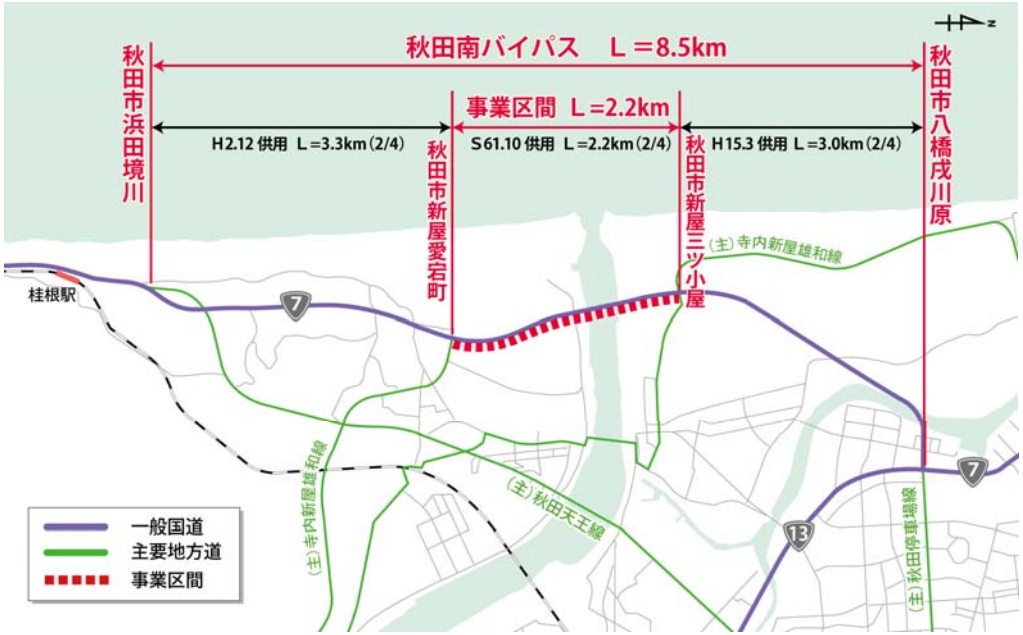
## 6. 事業の進捗状況について

○事業進捗状況
・事業進捗に係る問題はない。

○事業採択時より再評価実施までの周辺環境等の変化
・この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。

## 7. 供用予定後等今後の事業の見通し

・秋田南バイパス（事業区間L=2.2km）について、平成27年度の供用を目指す。




## 8. コスト縮減や代替案立案等の可能性について

・工期短縮に効果的で経済的なプレキャスト長尺製品を使用し、コスト縮減を図る。
・今後の施工に際して、更なるコスト縮減を図る。

| | |
|---|---|
| 地方公共団体等の意見 | 秋田県知事の意見<br><br>〇事業について、継続で異存ありません。<br>県民の安全・安心の確保、地域活性化を図るため、一層の事業推進をお願いします。<br><br>また、以下の団体等から秋田南バイパスの整備促進について要望あり。<br><br>〇秋田県議会建設交通委員会<br>〇秋田県建設交通部長 |
| 対応方針 | 原案　事業継続<br><br>（理由）<br>秋田市新屋地区における国道7号の交通混雑の解消や安全性の向上、バイパス機能の確保等、早期整備の必要性が高い。 |

資　料　２－２

# 道路事業　再評価
# 一般国道７号　秋田南バイパス

平成２３年１０月　３日
国土交通省　東北地方整備局

建　政　－　８５７
平成２３年　９月２８日

国土交通省東北地方整備局長
徳 山　　日 出 男　　様

秋 田 県 知 事
佐 竹　　敬 久

東北地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成２３年９月２８日付け国東整企画第４１号で照会のありました以下の事業について、継続で異存ありません。

県民の安全・安心の確保、地域活性化を図るため、一層の事業推進をお願いします。

| 事　業　名 | | 備　考 |
|---|---|---|
| 一般国道７号 | 下浜道路 | |
| 一般国道７号 | 秋田南バイパス | |
| 一般国道７号 | 鷹巣大館道路（Ⅱ期） | |
| 一般国道１３号 | 神宮寺バイパス | |
| 一般国道４６号 | 角館バイパス | |

担当：建設交通政策課
企画・広報班 [redacted]
電話：018 － 860 － 2416
FAX ：018 － 860 － 3800

様式－２

# 費用便益分析の結果

| 路線名 | 事業名 | 延長 | 事業種別 | 現拡・ＢＰ・その他の別 |
|---|---|---|---|---|
| 一般国道7号 | 秋田南バイパス | L=2.2km | 二次改築 | 現拡 |

| 計画交通量（台/日） | 車線数 | 事業主体 |
|---|---|---|
| 22,600 | 4 | 東北地方整備局 |

① 費　用

| | 事　業　費 | 維持管理費 | 合　　計 |
|---|---|---|---|
| 基 準 年 | 平成23年度 | | |
| 単純合計 | 38億円 | 25億円 | 63億円 |
| うち残事業分 | 29億円 | 25億円 | 54億円 |
| 基準年における現在価値（C） | 36億円 | 9.2億円 | 45億円 |
| うち残事業分 | 26億円 | 9.2億円 | 35億円 |

② 便　益

| | 走行時間短縮便益 | 走行経費減少便益 | 交通事故減少便益 | 合　　計 |
|---|---|---|---|---|
| 基 準 年 | 平成23年度 | | | |
| 供 用 年 | 平成28年度 | | | |
| 単年便益（初年便益） | 8.1億円 | 0.10億円 | 0.22億円 | 8.4億円 |
| 基準年における現在価値（B） | 133億円 | 1.8億円 | 4.0億円 | 139億円 |
| うち残事業分 | 133億円 | 1.8億円 | 4.0億円 | 139億円 |

③ 結　果

| | |
|---|---|
| 費用便益比（事業全体） | 3.1 |
| 経済的純現在価値（事業全体） | 94億円 |
| 経済的内部収益率（事業全体） | 14.2% |
| 費用便益比（残事業） | 3.9 |
| 経済的純現在価値（残事業） | 104億円 |
| 経済的内部収益率（残事業） | 19.8% |

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析　（残事業を対象）

| 変動要因 | 基準値 | 変動ケース | 費用便益比（Ｂ／Ｃ） |
|---|---|---|---|
| 交通量 | 22,600台/日 | ±10% | 3.4 ～ 4.2 |
| 事業費 | 29億円 | ±10% | 3.7 ～ 4.2 |
| 事業期間 | 4年 | ±20% | 3.8 ～ 4.1 |

**交通状況の変化**

様式－３①

事業名：一般国道7号　秋田南バイパス（全体、残事業）

（推計時点　　Ｈ４２年）

| | | | | 整備なし(A) | 整備あり(B) |
|---|---|---|---|---|---|
| ①新設・改築道路 ：2.2km | | 交通量 | [台/日] | 20,000 | 22,600 |
| | | 走行時間 | [分] | 4 | 3 |
| | | 走行時間費用 | [億円/年] | 16.55 | 11.17 |
| ②主な周辺道路 | （主）寺内新屋雄和線 ：0.4km | 交通量 | [台/日] | 8,500 | 7,300 |
| | | 走行時間 | [分] | 2 | 1 |
| | | 走行時間費用 | [億円/年] | 2.41 | 1.76 |
| | (主)秋田天王線 ：0.6km | 交通量 | [台/日] | 10,500 | 9,800 |
| | | 走行時間 | [分] | 2 | 2 |
| | | 走行時間費用 | [億円/年] | 4.28 | 3.81 |
| | （都）北愛宕通線 ：1.3km | 交通量 | [台/日] | 3,400 | 2,200 |
| | | 走行時間 | [分] | 3 | 3 |
| | | 走行時間費用 | [億円/年] | 1.59 | 1.02 |
| | | 交通量 | [台/日] | | |
| | | 走行時間 | [分] | | |
| | | 走行時間費用 | [億円/年] | | |
| | | 交通量 | [台/日] | | |
| | | 走行時間 | [分] | | |
| | | 走行時間費用 | [億円/年] | | |
| ③その他道路合計 ：1860.9km | | 走行時間費用 | [億円/年] | 3,106.24 | 3,105.97 |

| | | | 走行時間費用 整備なし(A) | 走行時間費用 整備あり(B) | 走行時間短縮便益 (A － B) |
|---|---|---|---|---|---|
| 合計：1865.4km | 走行時間短縮便益 | [億円/年] | 3,131.07 | 3,123.73 | 7.34 |

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

事業名：一般国道7号　秋田南バイパス（全体、残事業）

【 図面（①、②に該当する道路） 】



様式－３②

# 費用便益分析の条件

事業名：一般国道7号　秋田南バイパス

（2）

| 項目 | | | | チェック欄 |
|---|---|---|---|---|
| 算出マニュアル | | 費用便益分析マニュアル<br>（平成20年11月　国土交通省　道路局　都市・地域整備局） | | ■ |
| | | その他 | | □ |
| 分析の基本的事項 | | 分析対象期間 | | 50年間 |
| | | 社会的割引率 | | 4% |
| | | 基準年次 | | 平成23年 |
| 交通流推計 | 交通流の推計時点 | 1時点のみ推計 | | ■（平成42年） |
| | | 複数時点での推計 | | □ |
| | 推計の状況 | 整備の有無それぞれで交通流を推計 | | ■ |
| | | 整備の有無のいずれかのみ推計 | | □ 有　□ 無 |
| | | いずれかのみの推計の場合 | いずれかのみの推計とした理由を記載 | |
| | 推計に用いたOD表 | 道路交通センサスをベースとした自動車OD表<br>（三段階推定法） | | ■<br>（H17センサス） |
| | | パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表<br>（四段階推定法） | | □ |
| | | その他（　　） | | □ |
| | 開発交通量の考慮 | 無 | | ■ |
| | | 有 | | □ |
| | | 有の場合のみ | 考慮した開発交通量（トリップ数） | （　）台ﾄﾘｯﾌﾟ/日 |
| | | | 考慮した理由を記載 | |
| | 配分交通量の推計手法 | Q－V式を用いた配分 | | □ |
| | | 転換率式を用いた配分 | | □ |
| | | Q－V式と転換率式の併用による配分 | | ■ |
| | | 均衡配分（リンクパフォーマンス関数を用いた配分） | | □ |
| | | 簡易手法 | | □ |
| | | 簡易手法の採択理由 | 小規模事業である | □ |
| | | | 山間部海岸部で併行道路が少ない | □ |
| | | | その他（　　） | |
| | | 簡易手法の考え方（将来交通量の設定方法等） | | |
| | | その他（　　） | | □ |
| | 速度設定の考え方 | 各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 | | ■ |
| | | 採用理由を記載 | 交通量が、交通容量（Qmax～Qmin）以上の路線、交通容量（Qmin～Qmax）の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 | |
| | | 最終配分の速度 | | □ |
| | | 採用理由を記載 | | |
| | | その他（　　） | | □ |

事業名：一般国道7号　秋田南バイパス

（3）

| 項目 | | | | チェック欄 |
|---|---|---|---|---|
| 便益の算定 | 休日交通の影響 | 考慮しない | | ■ |
| | | 考慮する | | □ |
| | | 考慮する場合のみ | 面的に考慮 | □ |
| | | | 対象路線のみ考慮 | □ |
| | | | 採用した休日係数 | （　　）％ |
| | 災害等による通行止めの影響 | 考慮しない | | ■ |
| | | 考慮する | | □ |
| | | 考慮する場合のみ | 採用した通行止め日数 | （　　）日 |
| | | | とり止め交通を考慮する | □ |
| | 冬期交通の影響 | 考慮しない | | □ |
| | | 考慮する | | ■ |
| | | 考慮する場合のみ | 採用した冬期日数 | （62）日 |
| | | | 当該区間を管轄する秋田国道維持出張所の除雪稼動日数より設定（H17～21平均） | |
| | | | 冬期の走行速度と交通容量の関係 | |
| | | | 走行旅行速度調査より道路種別に応じて冬期旅行速度低下率を算出し配分速度を補正 | |
| | 交通流推計の時点以外の便益の算定 | ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定 | | ■ |
| | | その他（　　） | | □ |
| | 車種別時間価値原単位 | 費用便益分析マニュアルの値を使用 | | ■ |
| | | 独自に設定した値を使用 | | □ |
| | 車種別走行経費原単位 | 費用便益分析マニュアルの値を使用 | | ■ |
| | | 独自に設定した値を使用 | | □ |
| | 交通事故減少便益算定 | 中央分離帯の有無を考慮 | | ■ |
| | | 中央分離帯の有無を考慮しない | | □ |
| | 走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益 | 考慮しない | | ■ |
| | | 考慮する | | □ |
| | その他 | | | |

事業名：一般国道7号　秋田南バイパス

（4）

| 項目 | | | チェック欄 |
|---|---|---|---|
| 費用の算定 | 事業費 | 詳細事業計画による値を採用 | ■ |
| | | 標準投資パターンを採用 | □ |
| | | その他（　　） | □ |
| | 維持管理費 | 維持管理費の設定根拠を記載<br>当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出 | |
| | 雪寒費 | 積雪地域または寒冷地域である | ■ |
| | その他 | | |
| 4．その他 | | | |

様式－４

# 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

| 単価(億円) | 延長(km) | 単純価値(億円) |
|---|---|---|
| 0.24 | 2.2 | 0.52 |

箇所名：一般国道7号　秋田南バイパス（全体）

| 年次 | 年度 | 割戻率 | GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ | 事業費(億円) | | 維持管理費(億円) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 単純価値 | 現在価値 | 単純価値 | 現在価値 |
| -8年目 | H 20 | 1.1249 | 91.2 | 0.20 | 0.22 | | |
| -7年目 | H 21 | 1.0816 | 90.0 | 2.54 | 2.75 | | |
| -6年目 | H 22 | 1.0400 | 90.0 | 1.52 | 1.58 | | |
| -5年目 | H 23 | 1.0000 | 90.0 | 4.95 | 4.95 | | |
| -4年目 | H 24 | 0.9615 | 90.0 | 4.67 | 4.49 | | |
| -3年目 | H 25 | 0.9246 | 90.0 | 9.05 | 8.37 | | |
| -2年目 | H 26 | 0.8890 | 90.0 | 11.91 | 10.59 | | |
| -1年目 | H 27 | 0.8548 | 90.0 | 3.26 | 2.79 | | |
| 供用年次 | H 28 | 0.8219 | 90.0 | | | 0.50 | 0.41 |
| 1年目 | H 29 | 0.7903 | 90.0 | | | 0.50 | 0.40 |
| 2年目 | H 30 | 0.7599 | 90.0 | | | 0.50 | 0.38 |
| 3年目 | H 31 | 0.7307 | 90.0 | | | 0.50 | 0.37 |
| 4年目 | H 32 | 0.7026 | 90.0 | | | 0.50 | 0.35 |
| 5年目 | H 33 | 0.6756 | 90.0 | | | 0.50 | 0.34 |
| 6年目 | H 34 | 0.6496 | 90.0 | | | 0.50 | 0.32 |
| 7年目 | H 35 | 0.6246 | 90.0 | | | 0.50 | 0.31 |
| 8年目 | H 36 | 0.6006 | 90.0 | | | 0.50 | 0.30 |
| 9年目 | H 37 | 0.5775 | 90.0 | | | 0.50 | 0.29 |
| 10年目 | H 38 | 0.5553 | 90.0 | | | 0.50 | 0.28 |
| 11年目 | H 39 | 0.5339 | 90.0 | | | 0.50 | 0.27 |
| 12年目 | H 40 | 0.5134 | 90.0 | | | 0.50 | 0.26 |
| 13年目 | H 41 | 0.4936 | 90.0 | | | 0.50 | 0.25 |
| 14年目 | H 42 | 0.4746 | 90.0 | | | 0.50 | 0.24 |
| 15年目 | H 43 | 0.4564 | 90.0 | | | 0.50 | 0.23 |
| 16年目 | H 44 | 0.4388 | 90.0 | | | 0.50 | 0.22 |
| 17年目 | H 45 | 0.4220 | 90.0 | | | 0.50 | 0.21 |
| 18年目 | H 46 | 0.4057 | 90.0 | | | 0.50 | 0.20 |
| 19年目 | H 47 | 0.3901 | 90.0 | | | 0.50 | 0.20 |
| 20年目 | H 48 | 0.3751 | 90.0 | | | 0.50 | 0.19 |
| 21年目 | H 49 | 0.3607 | 90.0 | | | 0.50 | 0.18 |
| 22年目 | H 50 | 0.3468 | 90.0 | | | 0.50 | 0.17 |
| 23年目 | H 51 | 0.3335 | 90.0 | | | 0.50 | 0.17 |
| 24年目 | H 52 | 0.3207 | 90.0 | | | 0.50 | 0.16 |
| 25年目 | H 53 | 0.3083 | 90.0 | | | 0.50 | 0.15 |
| 26年目 | H 54 | 0.2965 | 90.0 | | | 0.50 | 0.15 |
| 27年目 | H 55 | 0.2851 | 90.0 | | | 0.50 | 0.14 |
| 28年目 | H 56 | 0.2741 | 90.0 | | | 0.50 | 0.14 |
| 29年目 | H 57 | 0.2636 | 90.0 | | | 0.50 | 0.13 |
| 30年目 | H 58 | 0.2534 | 90.0 | | | 0.50 | 0.13 |
| 31年目 | H 59 | 0.2437 | 90.0 | | | 0.50 | 0.12 |
| 32年目 | H 60 | 0.2343 | 90.0 | | | 0.50 | 0.12 |
| 33年目 | H 61 | 0.2253 | 90.0 | | | 0.50 | 0.11 |
| 34年目 | H 62 | 0.2166 | 90.0 | | | 0.50 | 0.11 |
| 35年目 | H 63 | 0.2083 | 90.0 | | | 0.50 | 0.10 |
| 36年目 | H 64 | 0.2003 | 90.0 | | | 0.50 | 0.10 |
| 37年目 | H 65 | 0.1926 | 90.0 | | | 0.50 | 0.10 |
| 38年目 | H 66 | 0.1852 | 90.0 | | | 0.50 | 0.09 |
| 39年目 | H 67 | 0.1780 | 90.0 | | | 0.50 | 0.09 |
| 40年目 | H 68 | 0.1712 | 90.0 | | | 0.50 | 0.09 |
| 41年目 | H 69 | 0.1646 | 90.0 | | | 0.50 | 0.08 |
| 42年目 | H 70 | 0.1583 | 90.0 | | | 0.50 | 0.08 |
| 43年目 | H 71 | 0.1522 | 90.0 | | | 0.50 | 0.08 |
| 44年目 | H 72 | 0.1463 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 45年目 | H 73 | 0.1407 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 46年目 | H 74 | 0.1353 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 47年目 | H 75 | 0.1301 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 48年目 | H 76 | 0.1251 | 90.0 | | | 0.50 | 0.06 |
| 49年目 | H 77 | 0.1203 | 90.0 | | | 0.50 | 0.06 |
| 合　計 | | | | 38.10 | 35.74 | 25.00 | 9.21 |

| 単純事業費計 | 38.10 | 25.00 |
|---|---|---|

注1）事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、
必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
評価を実施。）

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－４

# 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

| 単価(億円) | 延長(km) | 単純価値(億円) |
|---|---|---|
| 0.24 | 2.2 | 0.52 |

箇所名：一般国道7号　秋田南バイパス（残事業）

| 年次 | 年度 | 割戻率 | GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ | 事業費(億円) | | 維持管理費(億円) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 単純価値 | 現在価値 | 単純価値 | 現在価値 |
| -4年目 | H 24 | 0.9615 | 90.0 | 4.67 | 4.49 | | |
| -3年目 | H 25 | 0.9246 | 90.0 | 9.05 | 8.37 | | |
| -2年目 | H 26 | 0.8890 | 90.0 | 11.91 | 10.59 | | |
| -1年目 | H 27 | 0.8548 | 90.0 | 3.26 | 2.79 | | |
| 供用年次 | H 28 | 0.8219 | 90.0 | | | 0.50 | 0.41 |
| 1年目 | H 29 | 0.7903 | 90.0 | | | 0.50 | 0.40 |
| 2年目 | H 30 | 0.7599 | 90.0 | | | 0.50 | 0.38 |
| 3年目 | H 31 | 0.7307 | 90.0 | | | 0.50 | 0.37 |
| 4年目 | H 32 | 0.7026 | 90.0 | | | 0.50 | 0.35 |
| 5年目 | H 33 | 0.6756 | 90.0 | | | 0.50 | 0.34 |
| 6年目 | H 34 | 0.6496 | 90.0 | | | 0.50 | 0.32 |
| 7年目 | H 35 | 0.6246 | 90.0 | | | 0.50 | 0.31 |
| 8年目 | H 36 | 0.6006 | 90.0 | | | 0.50 | 0.30 |
| 9年目 | H 37 | 0.5775 | 90.0 | | | 0.50 | 0.29 |
| 10年目 | H 38 | 0.5553 | 90.0 | | | 0.50 | 0.28 |
| 11年目 | H 39 | 0.5339 | 90.0 | | | 0.50 | 0.27 |
| 12年目 | H 40 | 0.5134 | 90.0 | | | 0.50 | 0.26 |
| 13年目 | H 41 | 0.4936 | 90.0 | | | 0.50 | 0.25 |
| 14年目 | H 42 | 0.4746 | 90.0 | | | 0.50 | 0.24 |
| 15年目 | H 43 | 0.4564 | 90.0 | | | 0.50 | 0.23 |
| 16年目 | H 44 | 0.4388 | 90.0 | | | 0.50 | 0.22 |
| 17年目 | H 45 | 0.4220 | 90.0 | | | 0.50 | 0.21 |
| 18年目 | H 46 | 0.4057 | 90.0 | | | 0.50 | 0.20 |
| 19年目 | H 47 | 0.3901 | 90.0 | | | 0.50 | 0.20 |
| 20年目 | H 48 | 0.3751 | 90.0 | | | 0.50 | 0.19 |
| 21年目 | H 49 | 0.3607 | 90.0 | | | 0.50 | 0.18 |
| 22年目 | H 50 | 0.3468 | 90.0 | | | 0.50 | 0.17 |
| 23年目 | H 51 | 0.3335 | 90.0 | | | 0.50 | 0.17 |
| 24年目 | H 52 | 0.3207 | 90.0 | | | 0.50 | 0.16 |
| 25年目 | H 53 | 0.3083 | 90.0 | | | 0.50 | 0.15 |
| 26年目 | H 54 | 0.2965 | 90.0 | | | 0.50 | 0.15 |
| 27年目 | H 55 | 0.2851 | 90.0 | | | 0.50 | 0.14 |
| 28年目 | H 56 | 0.2741 | 90.0 | | | 0.50 | 0.14 |
| 29年目 | H 57 | 0.2636 | 90.0 | | | 0.50 | 0.13 |
| 30年目 | H 58 | 0.2534 | 90.0 | | | 0.50 | 0.13 |
| 31年目 | H 59 | 0.2437 | 90.0 | | | 0.50 | 0.12 |
| 32年目 | H 60 | 0.2343 | 90.0 | | | 0.50 | 0.12 |
| 33年目 | H 61 | 0.2253 | 90.0 | | | 0.50 | 0.11 |
| 34年目 | H 62 | 0.2166 | 90.0 | | | 0.50 | 0.11 |
| 35年目 | H 63 | 0.2083 | 90.0 | | | 0.50 | 0.10 |
| 36年目 | H 64 | 0.2003 | 90.0 | | | 0.50 | 0.10 |
| 37年目 | H 65 | 0.1926 | 90.0 | | | 0.50 | 0.10 |
| 38年目 | H 66 | 0.1852 | 90.0 | | | 0.50 | 0.09 |
| 39年目 | H 67 | 0.1780 | 90.0 | | | 0.50 | 0.09 |
| 40年目 | H 68 | 0.1712 | 90.0 | | | 0.50 | 0.09 |
| 41年目 | H 69 | 0.1646 | 90.0 | | | 0.50 | 0.08 |
| 42年目 | H 70 | 0.1583 | 90.0 | | | 0.50 | 0.08 |
| 43年目 | H 71 | 0.1522 | 90.0 | | | 0.50 | 0.08 |
| 44年目 | H 72 | 0.1463 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 45年目 | H 73 | 0.1407 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 46年目 | H 74 | 0.1353 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 47年目 | H 75 | 0.1301 | 90.0 | | | 0.50 | 0.07 |
| 48年目 | H 76 | 0.1251 | 90.0 | | | 0.50 | 0.06 |
| 49年目 | H 77 | 0.1203 | 90.0 | | | 0.50 | 0.06 |
| 合　計 | | | | 28.89 | 26.24 | 25.00 | 9.21 |

| 単純事業費計 | 28.89 | 25.00 |
|---|---|---|

注1）事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、
必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として
評価を実施。）

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－５

# 便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道7号　秋田南バイパス（全体、残事業）

| 年次 | 年度（基準年） | 総走行台ｷﾛの年次別伸び率（北東北ﾌﾞﾛｯｸ） | | | | 割戻率 | GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ | 走行時間短縮便益(億円) | | | | | 走行経費減少便益(億円) | | | | | 事故減少便益(億円) | | 合　計（億円） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 乗用車類 | 小型貨物 | 普通貨物 | 全　車 | (A) | | 乗用車類 | 小型貨物 | 普通貨物 | ①　計 | 現在価値 ①×(A) | 乗用車類 | 小型貨物 | 普通貨物 | ②　計 | 現在価値 (A)×② | ③ | 現在価値 ③×(A) | 便益合計 (①～③) | 現在価値 割引率4% |
| 供用開始年次 | H　28 | 0.99295 | 0.98792 | 0.99591 | 0.99228 | 0.8219 | 90.0 | 5.28 | 0.76 | 2.04 | 8.08 | 6.64 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.08 | 0.22 | 0.18 | 8.40 | 6.90 |
| 1年目 | H　29 | 0.99290 | 0.98777 | 0.99590 | 0.99222 | 0.7903 | 90.0 | 5.24 | 0.75 | 2.03 | 8.02 | 6.34 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.08 | 0.22 | 0.17 | 8.34 | 6.59 |
| 2年目 | H　30 | 0.99285 | 0.98762 | 0.99588 | 0.99216 | 0.7599 | 90.0 | 5.20 | 0.74 | 2.02 | 7.96 | 6.05 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.08 | 0.22 | 0.17 | 8.28 | 6.30 |
| 3年目 | H　31 | 0.99280 | 0.98747 | 0.99586 | 0.99210 | 0.7307 | 90.0 | 5.16 | 0.73 | 2.01 | 7.90 | 5.77 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.07 | 0.22 | 0.16 | 8.22 | 6.00 |
| 4年目 | H　32 | 0.99275 | 0.98731 | 0.99584 | 0.99204 | 0.7026 | 90.0 | 5.12 | 0.72 | 2.00 | 7.84 | 5.51 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.07 | 0.22 | 0.15 | 8.16 | 5.73 |
| 5年目 | H　33 | 0.99348 | 0.98817 | 0.99792 | 0.99295 | 0.6756 | 90.0 | 5.09 | 0.71 | 2.00 | 7.80 | 5.27 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.07 | 0.22 | 0.15 | 8.12 | 5.49 |
| 6年目 | H　34 | 0.99343 | 0.98803 | 0.99792 | 0.99290 | 0.6496 | 90.0 | 5.06 | 0.70 | 2.00 | 7.76 | 5.04 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.06 | 0.22 | 0.14 | 8.08 | 5.24 |
| 7年目 | H　35 | 0.99339 | 0.98788 | 0.99791 | 0.99285 | 0.6246 | 90.0 | 5.03 | 0.69 | 2.00 | 7.72 | 4.82 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.06 | 0.22 | 0.14 | 8.04 | 5.02 |
| 8年目 | H　36 | 0.99335 | 0.98773 | 0.99791 | 0.99280 | 0.6006 | 90.0 | 5.00 | 0.68 | 2.00 | 7.68 | 4.61 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.06 | 0.22 | 0.13 | 8.00 | 4.80 |
| 9年目 | H　37 | 0.99330 | 0.98758 | 0.99790 | 0.99275 | 0.5775 | 90.0 | 4.97 | 0.67 | 2.00 | 7.64 | 4.41 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.06 | 0.22 | 0.13 | 7.96 | 4.60 |
| 10年目 | H　38 | 0.99326 | 0.98743 | 0.99790 | 0.99270 | 0.5553 | 90.0 | 4.94 | 0.66 | 2.00 | 7.60 | 4.22 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.06 | 0.22 | 0.12 | 7.92 | 4.40 |
| 11年目 | H　39 | 0.99321 | 0.98727 | 0.99789 | 0.99264 | 0.5339 | 90.0 | 4.91 | 0.65 | 2.00 | 7.56 | 4.04 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.05 | 0.22 | 0.12 | 7.88 | 4.21 |
| 12年目 | H　40 | 0.99317 | 0.98710 | 0.99789 | 0.99259 | 0.5134 | 90.0 | 4.88 | 0.64 | 2.00 | 7.52 | 3.86 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.05 | 0.22 | 0.11 | 7.84 | 4.02 |
| 13年目 | H　41 | 0.99312 | 0.98693 | 0.99789 | 0.99253 | 0.4936 | 90.0 | 4.85 | 0.63 | 2.00 | 7.48 | 3.69 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.05 | 0.22 | 0.11 | 7.80 | 3.85 |
| 14年目 | H　42 | 0.99307 | 0.98676 | 0.99788 | 0.99248 | 0.4746 | 90.0 | 4.82 | 0.62 | 2.00 | 7.44 | 3.53 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.05 | 0.22 | 0.10 | 7.76 | 3.68 |
| 15年目 | H　43 | 0.98910 | 0.99319 | 1.00103 | 0.99133 | 0.4564 | 90.0 | 4.77 | 0.62 | 2.00 | 7.39 | 3.37 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.05 | 0.22 | 0.10 | 7.71 | 3.52 |
| 16年目 | H　44 | 0.98898 | 0.99315 | 1.00103 | 0.99125 | 0.4388 | 90.0 | 4.72 | 0.62 | 2.00 | 7.34 | 3.22 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.04 | 0.22 | 0.10 | 7.66 | 3.36 |
| 17年目 | H　45 | 0.98886 | 0.99310 | 1.00102 | 0.99117 | 0.4220 | 90.0 | 4.67 | 0.62 | 2.00 | 7.29 | 3.08 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.04 | 0.22 | 0.09 | 7.61 | 3.21 |
| 18年目 | H　46 | 0.98874 | 0.99305 | 1.00102 | 0.99110 | 0.4057 | 90.0 | 4.62 | 0.62 | 2.00 | 7.24 | 2.94 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.04 | 0.22 | 0.09 | 7.56 | 3.07 |
| 19年目 | H　47 | 0.98861 | 0.99300 | 1.00102 | 0.99102 | 0.3901 | 90.0 | 4.57 | 0.62 | 2.00 | 7.19 | 2.80 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.04 | 0.22 | 0.09 | 7.51 | 2.93 |
| 20年目 | H　48 | 0.98848 | 0.99295 | 1.00102 | 0.99093 | 0.3751 | 90.0 | 4.52 | 0.62 | 2.00 | 7.14 | 2.68 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.04 | 0.22 | 0.08 | 7.46 | 2.80 |
| 21年目 | H　49 | 0.98834 | 0.99290 | 1.00102 | 0.99085 | 0.3607 | 90.0 | 4.47 | 0.62 | 2.00 | 7.09 | 2.56 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.04 | 0.22 | 0.08 | 7.41 | 2.68 |
| 22年目 | H　50 | 0.98820 | 0.99285 | 1.00102 | 0.99077 | 0.3468 | 90.0 | 4.42 | 0.62 | 2.00 | 7.04 | 2.44 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.08 | 7.36 | 2.55 |
| 23年目 | H　51 | 0.98806 | 0.99280 | 1.00102 | 0.99068 | 0.3335 | 90.0 | 4.37 | 0.62 | 2.00 | 6.99 | 2.33 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.07 | 7.31 | 2.43 |
| 24年目 | H　52 | 0.98792 | 0.99275 | 1.00102 | 0.99059 | 0.3207 | 90.0 | 4.32 | 0.62 | 2.00 | 6.94 | 2.23 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.07 | 7.26 | 2.33 |
| 25年目 | H　53 | 0.98777 | 0.99270 | 1.00102 | 0.99050 | 0.3083 | 90.0 | 4.27 | 0.62 | 2.00 | 6.89 | 2.12 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.07 | 7.21 | 2.22 |
| 26年目 | H　54 | 0.98762 | 0.99264 | 1.00102 | 0.99041 | 0.2965 | 90.0 | 4.22 | 0.62 | 2.00 | 6.84 | 2.03 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.07 | 7.16 | 2.13 |
| 27年目 | H　55 | 0.98747 | 0.99259 | 1.00101 | 0.99032 | 0.2851 | 90.0 | 4.17 | 0.62 | 2.00 | 6.79 | 1.94 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.06 | 7.11 | 2.03 |
| 28年目 | H　56 | 0.98731 | 0.99253 | 1.00101 | 0.99022 | 0.2741 | 90.0 | 4.12 | 0.62 | 2.00 | 6.74 | 1.85 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.06 | 7.06 | 1.94 |
| 29年目 | H　57 | 0.98714 | 0.99248 | 1.00101 | 0.99013 | 0.2636 | 90.0 | 4.07 | 0.62 | 2.00 | 6.69 | 1.76 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.06 | 7.01 | 1.85 |
| 30年目 | H　58 | 0.98698 | 0.99242 | 1.00101 | 0.99003 | 0.2534 | 90.0 | 4.02 | 0.62 | 2.00 | 6.64 | 1.68 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.03 | 0.22 | 0.06 | 6.96 | 1.77 |
| 31年目 | H　59 | 0.98680 | 0.99236 | 1.00101 | 0.98993 | 0.2437 | 90.0 | 3.97 | 0.62 | 2.00 | 6.59 | 1.61 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.05 | 6.91 | 1.68 |
| 32年目 | H　60 | 0.98663 | 0.99230 | 1.00101 | 0.98983 | 0.2343 | 90.0 | 3.92 | 0.62 | 2.00 | 6.54 | 1.53 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.05 | 6.86 | 1.60 |
| 33年目 | H　61 | 0.98645 | 0.99224 | 1.00101 | 0.98972 | 0.2253 | 90.0 | 3.87 | 0.62 | 2.00 | 6.49 | 1.46 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.05 | 6.81 | 1.53 |
| 34年目 | H　62 | 0.98626 | 0.99218 | 1.00101 | 0.98962 | 0.2166 | 90.0 | 3.82 | 0.62 | 2.00 | 6.44 | 1.39 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.05 | 6.76 | 1.46 |
| 35年目 | H　63 | 0.98607 | 0.99212 | 1.00101 | 0.98951 | 0.2083 | 90.0 | 3.77 | 0.62 | 2.00 | 6.39 | 1.33 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.05 | 6.71 | 1.40 |
| 36年目 | H　64 | 0.98587 | 0.99206 | 1.00101 | 0.98940 | 0.2003 | 90.0 | 3.72 | 0.62 | 2.00 | 6.34 | 1.27 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.04 | 6.66 | 1.33 |
| 37年目 | H　65 | 0.98567 | 0.99199 | 1.00100 | 0.98928 | 0.1926 | 90.0 | 3.67 | 0.62 | 2.00 | 6.29 | 1.21 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.04 | 6.61 | 1.27 |
| 38年目 | H　66 | 0.98546 | 0.99193 | 1.00100 | 0.98917 | 0.1852 | 90.0 | 3.62 | 0.61 | 2.00 | 6.23 | 1.15 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.04 | 6.55 | 1.21 |
| 39年目 | H　67 | 0.98525 | 0.99186 | 1.00100 | 0.98905 | 0.1780 | 90.0 | 3.57 | 0.61 | 2.00 | 6.18 | 1.10 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.04 | 6.50 | 1.16 |
| 40年目 | H　68 | 0.98503 | 0.99180 | 1.00100 | 0.98893 | 0.1712 | 90.0 | 3.52 | 0.60 | 2.00 | 6.12 | 1.05 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.04 | 6.44 | 1.11 |
| 41年目 | H　69 | 0.98480 | 0.99173 | 1.00100 | 0.98880 | 0.1646 | 90.0 | 3.47 | 0.60 | 2.00 | 6.07 | 1.00 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.04 | 6.39 | 1.06 |
| 42年目 | H　70 | 0.98456 | 0.99166 | 1.00100 | 0.98867 | 0.1583 | 90.0 | 3.42 | 0.59 | 2.00 | 6.01 | 0.95 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.03 | 6.33 | 1.00 |
| 43年目 | H　71 | 0.98432 | 0.99159 | 1.00100 | 0.98854 | 0.1522 | 90.0 | 3.37 | 0.59 | 2.00 | 5.96 | 0.91 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.02 | 0.22 | 0.03 | 6.28 | 0.96 |
| 44年目 | H　72 | 0.98407 | 0.99152 | 1.00100 | 0.98841 | 0.1463 | 90.0 | 3.32 | 0.58 | 2.00 | 5.90 | 0.86 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.01 | 0.22 | 0.03 | 6.22 | 0.90 |
| 45年目 | H　73 | 0.98381 | 0.99145 | 1.00100 | 0.98828 | 0.1407 | 90.0 | 3.27 | 0.58 | 2.00 | 5.85 | 0.82 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.01 | 0.22 | 0.03 | 6.17 | 0.86 |
| 46年目 | H　74 | 0.98355 | 0.99137 | 1.00100 | 0.98814 | 0.1353 | 90.0 | 3.22 | 0.57 | 2.00 | 5.79 | 0.78 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.01 | 0.22 | 0.03 | 6.11 | 0.82 |
| 47年目 | H　75 | 0.98327 | 0.99130 | 1.00099 | 0.98799 | 0.1301 | 90.0 | 3.17 | 0.57 | 2.00 | 5.74 | 0.75 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.01 | 0.22 | 0.03 | 6.06 | 0.79 |
| 48年目 | H　76 | 0.98299 | 0.99122 | 1.00099 | 0.98785 | 0.1251 | 90.0 | 3.12 | 0.56 | 2.00 | 5.68 | 0.71 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.01 | 0.22 | 0.03 | 6.00 | 0.75 |
| 49年目 | H　77 | 0.98269 | 0.99114 | 1.00099 | 0.98770 | 0.1203 | 90.0 | 3.07 | 0.56 | 2.00 | 5.63 | 0.68 | −0.10 | 0.01 | 0.19 | 0.10 | 0.01 | 0.22 | 0.03 | 5.95 | 0.72 |
| 合　計 | | | | | | | | 212.75 | 31.63 | 100.10 | 344.48 | 133.39 | −5.00 | 0.50 | 9.50 | 5.00 | 1.83 | 11.00 | 4.04 | 360.48 | 139.26 |

| 路線名 | 箇所名 | 車線数 | 延長 |
|---|---|---|---|
| 一般国道7号 | 秋田南バイパス | 4 | 2.2km |

■事業費内訳

| 区分 | 費目 | 工種 | 単位 | 数量 | 金額（百万円） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ①工事費 | | | | | 3,430 | |
| | 改良費 | | | | 265 | |
| | | 土工 | m3 | 116,799 | 101 | 切土(83,782m3)、盛土(33,017m3) |
| | | 軟弱地盤改良工 | m3 | | | |
| | | 法面工 | ㎡ | 14,999 | 40 | 切土法面、盛土法面 |
| | | 擁壁工 | 式 | | | |
| | | 管渠工 | m | 1,794 | 23 | |
| | | 函渠工 | m | 28 | 1 | |
| | | 排水工 | m | 7,240 | 100 | |
| | | 中央分離帯工 | m | | | |
| | | 雑工 | 式 | | | |
| | 橋梁費 | | | | 2,713 | |
| | | 100m以上 | m | 394 | 2,647 | 1橋 |
| | | 100m未満 | m | 41 | 66 | 2橋 |
| | トンネル費 | | | | | |
| | | NATM | m | | | |
| | | シールド | m | | | |
| | IC・JCT費 | | | | | |
| | | IC | 箇所 | | | |
| | | JCT | 箇所 | | | |
| | 舗装費 | | | | 374 | |
| | | 車道舗装 | ㎡ | 23,932 | 343 | |
| | | 歩道舗装 | ㎡ | 8,518 | 31 | |
| | 付帯施設費 | | | | 78 | |
| | | 交通管理施設工 | 式 | 1 | 78 | 防護柵工等 |
| | | 遮音壁 | m | | | |
| ②用地及補償費 | | | | | | |
| | 用地費 | | ㎡ | | | |
| | | 宅地 | ㎡ | | | |
| | | 田畑 | ㎡ | | | |
| | | 山林・原野 | ㎡ | | | |
| | | その他 | ㎡ | | | |
| | 補償費 | | 式 | | | |
| ③間接経費 | | | 式 | 1 | 570 | 地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費 |
| 全体事業費 | | | | | 4,000 | |

【単価等について】

〇工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

| 路線名 | 箇所名 | 車線数 | 延長 |
|---|---|---|---|
| 一般国道7号 | 秋田南バイパス | 4 | 2.2km |

■残事業費内訳

| 区分 | 費目 | 工種 | 単位 | 数量 | 金額（百万円） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ①工事費 | | | | | 2,725 | |
| | 改良費 | | | | 68 | |
| | | 土工 | m3 | 26,072 | 22 | 切土(15,780m3)、盛土(10,292m3) |
| | | 軟弱地盤改良工 | m3 | | | |
| | | 法面工 | ㎡ | 7,139 | 19 | 切土法面、盛土法面 |
| | | 擁壁工 | 式 | | | |
| | | 管渠工 | m | | | |
| | | 函渠工 | m | | | |
| | | 排水工 | m | 2,214 | 27 | |
| | | 中央分離帯工 | m | | | |
| | | 雑工 | 式 | | | |
| | 橋梁費 | | | | 2,340 | |
| | | 100m以上 | m | 394 | 2,340 | 1橋 |
| | | 100m未満 | m | | | 2橋 |
| | トンネル費 | | | | | |
| | | NATM | m | | | |
| | | シールド | m | | | |
| | IC・JCT費 | | | | | |
| | | IC | 箇所 | | | |
| | | JCT | 箇所 | | | |
| | 舗装費 | | | | 239 | |
| | | 車道舗装 | ㎡ | 13,690 | 209 | |
| | | 歩道舗装 | ㎡ | 8,518 | 31 | |
| | 付帯施設費 | | | | 78 | |
| | | 交通管理施設工 | 式 | 1 | 78 | 防護柵工等 |
| | | 遮音壁 | m | | | |
| ②用地及補償費 | | | | | | |
| | 用地費 | | ㎡ | | | |
| | | 宅地 | ㎡ | | | |
| | | 田畑 | ㎡ | | | |
| | | 山林・原野 | ㎡ | | | |
| | | その他 | ㎡ | | | |
| | 補償費 | | 式 | | | |
| ③間接経費 | | | 式 | 1 | 307 | 地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費 |
| 全体事業費 | | | | | 3,032 | |

【単価等について】

〇工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

| 路線名 | 箇所名 | 車線数 | 延長 |
|---|---|---|---|
| 一般国道7号 | 秋田南バイパス | 4 | 2.2km |

## ■維持管理費内訳

| 区分 | 単位 | 数量 | 金額<br>（百万円/年） | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 維持費 | km | 2.2 | 17 | 巡回、清掃、除草、除雪等 |
| 修繕費 | 式 | 1 | 35 | 路面補修、構造物の点検・補修等 |
| 維持管理費合計 | | | 52 | |

【単価等について】

〇維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。